

# いつか 必ず きっと

## 第1回定期テストを終えて

9月3日(木)に、中学校生活初の定期テストを実施しました。各教科のテストが返されたときの様子を見てみると、手応えとして感じていたよりも低い点数だったと感じた生徒が多かったように思います。くれぐれも、「できた」「できなかった」という結果だけに気を取られること無く、今まで学習してきたことをどれくらい理解して自分のものとしているかをしっかり確認し、分析してください。弱点は早めに克服しましょう。

そしてもう一つ見直してもらいたいことは、継続した日々の取り組みです。大切なのは、「結果」より「経過」です。このところ、先生によって授業態度を変え、注意を受けている人がいます。宿題や自主学習を期日までに正しく提出できない人がいます。そのことを指摘されても、すぐに修正しようとしめない人がいます。楽で雑なてきとうさを前面に押し出すのではなく、「聴く力」と「修正力」を持った自分に変わる努力をしてください。

一方、多くの方が自分を高めるための継続した自主学習に取り組んでいます。テスト2週間前に、ビックリするほどの時間をテスト勉強に費やした人もたくさんいます。本当に立派です。それをこれからも続けることです。自分に合った学習方法が見つかるはずですよ。本当の実力をつけるためのポイントは、「集中力×時間」です。平日の自主学習は、同じことを短時間でできるように集中力を身につけることを意識した取り組みを行ってみてください。悔しがっていたうっかりミスを減らすことができると思います。

## 1年生の学習のポイントは「はたらきアリ」!

「は」……「はっきりとした目印(目標)を持つ」

他人と比べるのではなく、常に自己新を更新することを目標にすれば、頑張れるはずですよ。明確なイメージができれば、人間の脳は、そこ近づく手段を探す機能を持っています。信念は、才能を超える!

「た」……「たくさん問題を解く」

たくさん問題を解くことで、答えを導き出すためのパターンが理解できるようになります。そうすることで、問題を解くスピードも上がっていくのです。テストは決められた時間内での勝負になりますので、問題を解くスピードは重要なのです。

「ら」……「楽な道は選ばん」

わからない問題を、あきらめて空欄のままにしたり、間違えた問題の答えをすぐに赤で訂正して終わりにしないこと。日々の自主学習や宿題もとりあえず提出すればOKでは、誰のためにやっているのか分かりません。授業で行っていないことは、宿題には出しません。教科書や辞書を調べるのです。どこで間違えたのかを発見するのです。それこそが、自主学習です。

「き」……「今日の授業は、今日のうちに復習すべし」

日々、コツコツと努力を積み重ねること。それが大きな成果を上げる近道です。人間は、忘れやすい生き物です。今、学習したことを20分後に42%を忘れるそうです。さらに、1時間後には56%を忘れてしまいます。1日たつと74%も忘れてしまうのです。だからこそ、その日のうちに復習することで、記憶を定着させる必要があるのです。また、ノートには、板書事項以外にも、先生の言葉で大切だと感じることは、必ずメモを取ることです。

「ア」……「暗記は覚えるのではなく思い出す」

暗記はただ書いて覚えるだけでは効果が上がりません。なぜならば、テストは、覚えたことを思い出すことが求められるからです。覚える時間は極力短く。そして、それを思い出すために自分で繰り返し繰り返しテストをするようにしてください。暗記の効率は確実に上がります。

「リ」……「両立のポイントは、時間を把握すること」家の中は、ゲームやスマホなど、誘惑でいっぱい。そういうものをやめろとは言いません。そういうものと勉強の時間を比べて、勉強以上になっている場合は、改善しましょう。